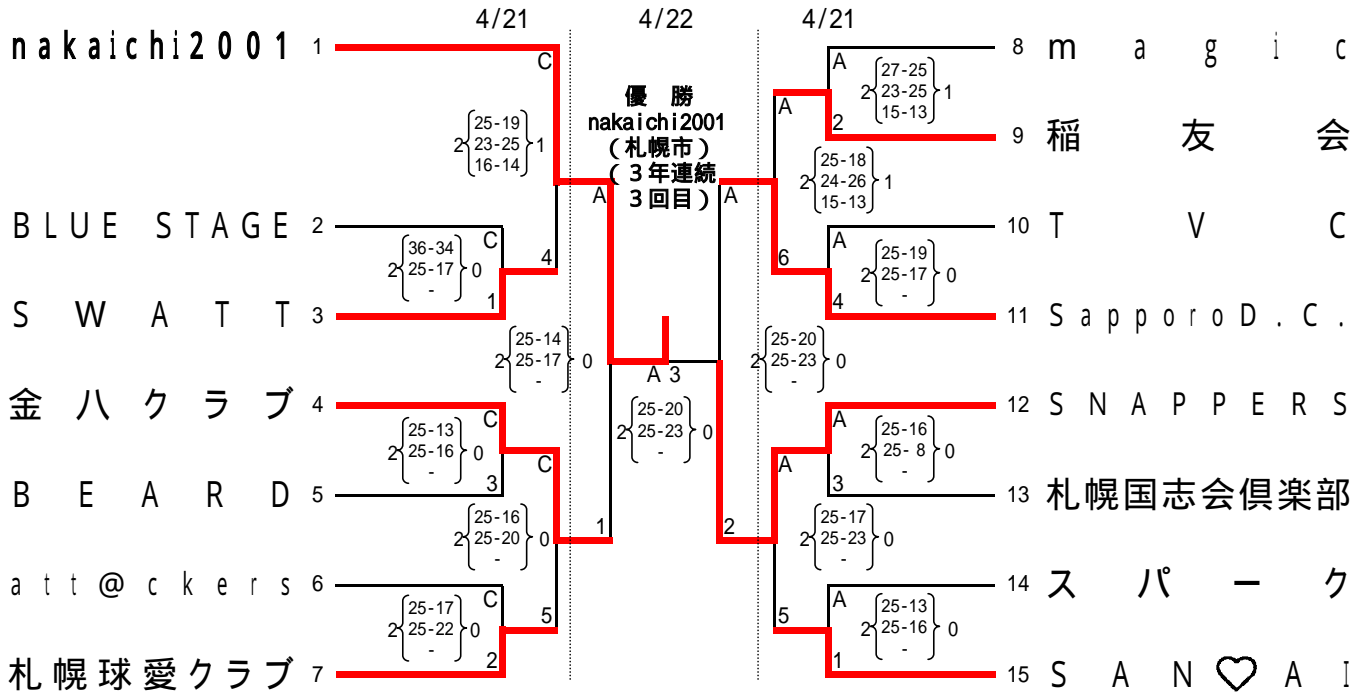


第18回 6人制会長杯争奪大会

平成19年4月21日(土) 札幌市白石区体育館、札幌市厚別区体育館
 平成19年4月22日(日) 札幌市白石区体育館

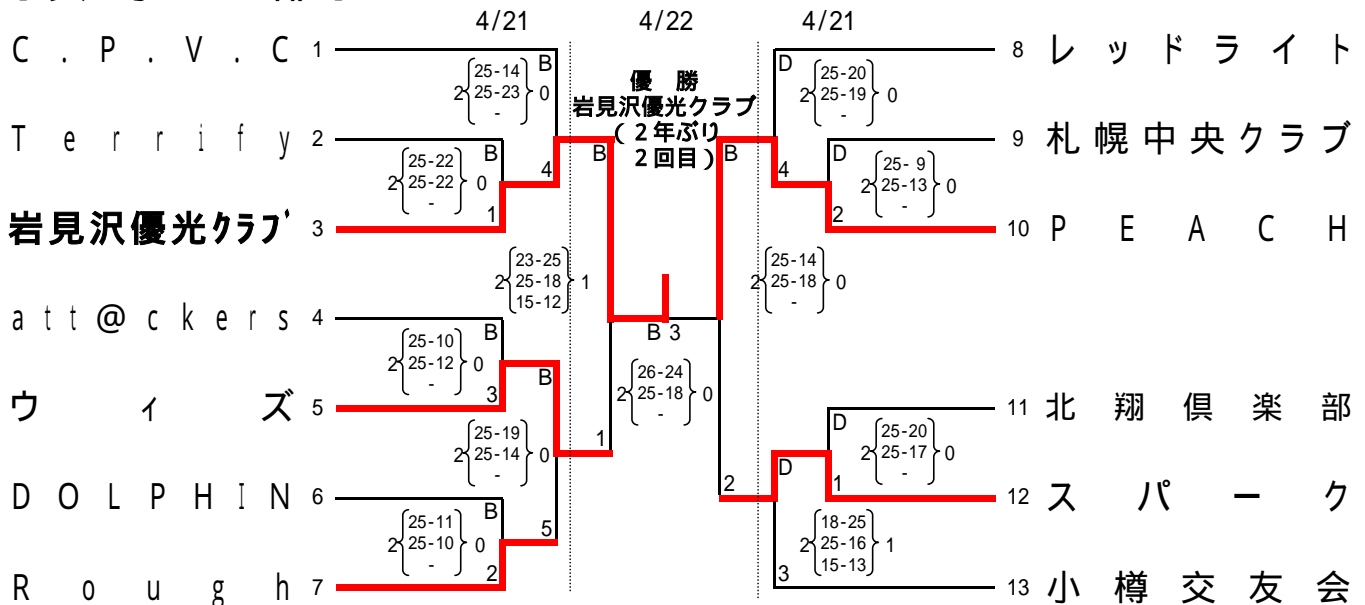
大会長：吉川 貴盛
 大会委員長：石井 吉重
 競技委員長：佐藤 充昭
 審判委員長：川合 純
 総務委員長：沓沢 幸一

【男子の部】



戦評(6人制男子決勝戦)序盤はnakaichi2001が13番中村のブロックや相手のミスで8-4とリードし一方的になるかに見えたが、SNAPPERSも10番日高の強打などが決まり中盤17-16と追いつく。結局25-20でnakaichi2001がこのセットを先取した。2セット目に入っても常にnakaichi2001が先行する流れを止められない。SNAPPERSはミスプレーが続くnakaichi2001は16番中陣の活躍などで25-23と連取しセットカウント2-0で3年連続3回目の優勝を飾った。

【女子の部】



戦評(6人制女子決勝戦)1セット:序盤は岩見沢優光クラブのミスによりPEACHがリード、中盤から持ち前のレシーブと1番清水、4番三浦の活躍により同点とする。終盤はPEACH4番千葉にボールを集め接戦となる。最後は岩見沢優光クラブのブロックが決まり26-24と先取する。2セット:前半は1セット目と同様一進一退の攻防を展開したが、中盤から岩見沢優光クラブの多彩な攻撃が決まり点差を広げる。終盤PEACHの追い上げを振り切り、岩見沢優光クラブが25-18と勝利し、2年ぶり2回目の優勝を飾った。

(A・Bコート：白石区体育館, C・Dコート：厚別区体育館)

【成績結果】

男子の部	優勝	nakaichi2001 (札幌市)	準優勝	SNAPPERS (札幌市)	3位	金八クラブ(札幌市) Sapporo D.C.(札幌市)
女子の部	優勝	岩見沢優光クラブ (岩見沢市)	準優勝	PEACH (札幌市)	3位	ウィズ(江別市) スパーク(札幌市)